



KAGOSHIMA

鹿児島県

母子会だより



この広報誌は赤い羽根
共同募金の助成を受け
て発行しています。

令和4年6月11日
市町村支部母子部
リーダー研修会



令和4年6月11日
市町村支部会長会



コアラについて

つくしとタイチを迎え平川動物園のコアラは12頭になりました。コアラという名前の由来は、オーストラリアの原住民アボリジニーの言葉からきています。「水をのまない」を意味するそうです。

105号

令和4年8月31日発行

発行所 社会福祉法人 鹿児島県母子寡婦福祉連合会(鹿児島県社会福祉センター内)
鹿児島市鴨池新町1番7号 電話099-258-2984 FAX099-296-8123
URL <http://www.kaboren.jp/> E-mail kken-bosikai@orion.ocn.ne.jp

発行人 久保 郁子

ごあいさつ

鹿児島県母子寡婦福祉連合会

理事長 久保 郁子



今年の夏は例年に増して暑さが厳しく感じられますが、会員の皆様には、お元気で過ごしのことと思います。

新型コロナウイルス感染症拡大から三回目の夏を迎え、社会経済活動も回復の兆しが見えはじめたかと思われましたが、いまだに感染拡大は継続しております。令和に入りこの二年間は、ほとんどの行事が中止となり、会員の皆様との触れ合いもできない状況でしたが、令和四年度は感染対策を十分に取しながら、鹿児島県母子寡婦福祉研修大会や母子寡婦父子家庭大運動会など開催したいと思っております。また、つい先ごろ開催しました母と子の一日交歓研修も、無事に開催することができました。これも関係者の皆

様・参加者のご協力のおかげだと感謝しております。

さて、ひとり親家庭等を取り巻く環境はますます厳しさを増しており、生活面、健康面など多くの問題を抱えております。そこで、当連合会ではひとり親家庭・寡婦の方の悩み不安を一緒に考え、役に立つ情報や施策をお知らせし、解決策を探すお手伝いをしてまいります。家事や育児でお困りの際に利用できる日常生活支援事業、就職や転職など自立の為の就業相談、各種講習会、弁護士による法律相談、高等職業訓練促進給付金を活用して資格取得を目指すひとり親に対する貸付事業など、いろいろな相談事業を行っております。なかでも、高等職業訓練促進資金貸付は事業開始より五年たち、返済の免除を受ける方が多数おられます。これからは是非お気軽にご相談ご利用ください。最後にになりましたが、今年度こそはコロナに負けず、皆様方のご協力をいただきながら事業を滞りなく実施できたいと思っております。また、関係者の皆様には、私たちの活動に一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

げます。



鹿児島県くらし保健福祉部

子ども家庭課

課長 堂園 和吉



社会福祉法人鹿児島県母子寡婦福祉連合会の皆様におかれましては、本県の母子父子寡婦福祉向上のため、日頃から、それぞれの地域において、ひとり親家庭等の生活の安定と自立にご尽力いただいております。心から感謝を申し上げます。

日本の出生数は、令和三年に過去最低を更新し、人口減少が深刻化しております。こうした中、本県は、九州・沖縄各県の中で唯一、合計特殊

出生率が前年の令和二年を上回りました。しかし一方で、出生数は低下しており、本県においても少子化は依然として大きな課題であります。

そこで、子育て世帯が安心して妊娠、出産を選択できる環境を整備し、子どもたちが、家庭の経済的状況や地理的條件等にかかわらず、それぞれの夢に向かって希望を持ちながら挑戦できる社会の実現に取り組みたいと考えております。

特にひとり親世帯など世帯所得が低い場合、経済的理由により医療機関等の受診をためらう等の課題があり、親子どもの不安や負担を和らげる施策が求められております。

そのため、県としましては、ひとり親家庭の生活の安定を促進するため、総合的な支援に取り組んでまいりました。具体的には、児童扶養手当や就業促進のための自立支援給付金の支給、母子父子寡婦福祉資金の貸付け等を行っております。さらに、貴連合会に御協力を賜りながら、援助が必要な際に支援員を派遣する生活支援、就業支援講習会の開催、弁護士による法律相談等を実

施しております。また、子どもの疾病の早期発見・早期治療により子どもの健康促進を図るため、子ども医療費の助成にも取り組んでおります。

今後とも、誰もが安心して暮らしていける鹿児島県を目指すため、貴連合会と連携を図りながら、ひとり親家庭等への多様な支援を進めてまいります。皆様により一層の御支援・御協力をお願い申し上げます。

終わりに、社会福祉法人鹿児島県母子寡婦福祉連合会のおますますの御発展と皆様の御健勝・御活躍を心から祈念いたします。



就任 あいさつ

会長(加治木支部)

森山 レイ子



五年前、毎週土曜日の朝、誰でも出来る体操があると聞き、親しい仲間五名で参加したのが、寡婦会に入会したきっかけでした。コロナウイルス以前、運動会や研修旅行、色々な行事に参加させて頂き、大変充実した力強い母子寡婦会であると実感致しました。

永年会長をされた川原様が健康上の都合で会長を辞任された為、加治木支部の会長に指名され、経験不足ではありますがお引き受けした次第です。今までただただ母子寡婦会を楽しんで来ましたが、大変な役目を頂いたと自覚致しております。

母子会への入会を勧めても

なかなか返事がありません。後継者作りが一番の問題だと思います。役員として一年生。会員の皆様と力を合わせ御指導頂きながら、楽しい母子寡婦会を目指し頑張っております。どうぞよろしくお願い致します。



母子部長(隼人支部)

天川 由香里

皆様、初めまして。本年度、霧島市隼人支部母子部長に就任いたしました「アマカワ」と申します。早いもので、今年の梅雨明けは観測史上二番目の最速となり、早くも猛暑が続いております。皆様におかれましては、こまめな水分・塩分補給を心がけて、熱中症等に気をつけてお過ごしください。

さて、昨年の冬と今年の春、グラントゴルフへの参加

連絡を頂き、子ども達と四人で参加致しました。会員の皆様、とてもいきいきとされており、私達も楽しく過ごす事ができました。

子育て、孫育てと忙しい日々を過ごしておりますが、皆様の力添えを頂きながら頑張っていきたいと思っております。どうぞよろしくお願い致します。

母子部長(屋久島支部)

寺田 由美

子どもと屋久島に戻り二十二年が経ちました。その頃から真辺会長には、大変お世話になっております。息子が今年から種子島の就労支援B型で働くことが決まり嬉しく思っています。息子はPDD広汎性発達障害です。ひとり親で育てるのは大変でした。

今も昔も、屋久島で障害者が生活するにはとても不便で、種子島や本土に移住する親子は数れません。そんな中、母子部長をするにあたり、障害をかかえている方や生活が困窮している方々に声をかけ、母子会の「和」を広げていけるように取組んでいきたいと思っております。

心と身体のリフレッシュ事業

川内・樋脇・入来・東郷支部

七月十六日(土)、樋脇公民館で体操教室を開催しました。講師に川内スポーツクラブ01の栗須氏をお願いし、イス座位のままボールを使ったほぐしや、足腰強化のための筋トレ、有酸素運動等約一時間半身体を動かしました。途中でボールが転がる場面もあり笑いの絶えない楽しい時間を過ごしました。



この「心と身体のリフレッシュ事業」は平成二十七年から取り組んでおり、今年度は八年目になります。講演

会、生け花、寄せ植え、絵手紙等様々な内容です。共同募金の助成金を財源としております。

コロナ禍でもあり、参加人員を通常の半分には制限してありますが、収束した折には、また賑やかに行いたいと思っております。しばらくは辛抱です。



会員さん 大募集中!!

お問い合わせは県母連へ

099-258-2984

日帰り交歓研修会

新型コロナウイルス感染症の拡大や台風5号の接近で、開催出来るのかとても心配しましたが、参加者は当初の半分になりましたが、お天気に恵まれ、開催出来ました。甲冑工房丸武では、初めての鎧の試着体験にワクワクし、戦国武将の展示館での歴史やドラマで見る甲冑の全てを見学。せんだい宇宙館では、日食グラスを使い太陽を観察、口径50cmの反射望遠鏡で金星を観察し発見と感動にあふれた宇宙夢空間を体感しました。



戦国の世にタイムスリップ？

今回は、鎧の着付け体験をしました。私は鎧を着たことありませんでした。多分、着たらとても暑いのだと思っていました。でも、実際に着てみると思っていたよりも暑くなかったです。感覚的には、袴の上に剣道防具を付けている感じでした。とても重たく動きにくかったです。膝をまげにくくて、歩いたら口ポツトのような歩き方になってしまいました。

今福 美羽



ちびっこ武将いざ出陣!!

甲冑工房丸武では、鎧の着付け体験がすごく暑かったです。また、重いのにこの格好で戦いに出ている昔の人達は、凄いなと思いました。

神田 スズ子



戦国武将の甲冑

初めての鎧の着付け体験、思っていたより鎧は重かったです。今の時代は、簡単便利なもの、インターネット電子時代ですが、昔の着物は、紐一つで出来ていることがわかりました。体験して良かったです。また、皆さんと交流も出来て、楽しい研修になりました。

西脇 めぐみ

今福 母



職人さんの手によって1枚1枚丁寧に作られています



宇宙の旅へGo!!



令和4年度

母と子の

令和4年7月30日(土)

参加者 15人

研修会コース

鹿児島中央駅
西口

甲冑工房
丸武

樋脇公民館

せんだい
宇宙館

鹿児島中央駅
西口



金星が見えます

会員さんの子どもさんと参加させてもらいました。どんな所に行くのだろうと「ワクワク」している子ども達の顔

M・S

きょうはこれてよかったです。よろいをきて、おうまさんにのってしゃしんをとりました。たのしかったです。うちゅうかんのぼうえんきょうで、きんせいをみました。きれいでした。またみんなとどこかにいきたいです。おともだちもほしいです。

ゆりは

を見てみると私も「ワクワク」しました(笑)

鎧の着付け体験では、重かったですが、楽しい体験となりました。せんだい宇宙館は何回か行ったことがありますが、行くメンバーが違々とまた、違う楽しみ方がありました。

燈弥

はじめてよろいかぶとをきました。よろいをきたら、からだがおもくてきつくなりました。うちゅうかんでは、日しょくグラスでみた太ようが、赤くてきれいでした。



太陽って赤いんだね



私達もいつか宇宙へ行ってみたいなあ～

ハルチャン

前夜まで台風5号の影響を心配しておりましたが、お天気に恵まれスケジュールどおりに交歓研修会を実施出来、ありがたい一日でした。参加されたひとり親家庭の皆さん協力いただきありがとうございます。また、江口母子部長を始め、この事業にご尽力いただいた方々お疲れ様でした。コロナ禍の中、計画から実施までの気苦労を考えると本当に頭が下がります。研修会場の甲冑工房丸武では、鎧の着付け体験をさせていただき、この年齢でこのような体

験をするとは、人生ながあるかわかりません。着付けをする方もされる方も汗だくの15分間でした。

せんだい宇宙館では、天施設は融合した体験型の天文施設ということで、今村館長を始め職員の方々の丁寧な説明を受け無事2箇所の研修を終えました。

奥園 和子

人生初めての甲冑鎧を着付け、何となく気持ちはわくわくと烏帽子つけて。鏡の前でスマホにパシャリ。理事長や母子部長の江口さん、猛暑日にお世話になりました。

せんだい宇宙館

夏の宵 北の空には北斗星
ひしゃくひっくりかえって
夏の夜空の夢をたくして



ひとり親家庭等就業・自立支援事業

講習会の開催

医療事務講習会

大島地区 龍郷町

講習期間

令和3年10月30日(土)～12月19日(日) (57h)

会場

りゆうがく館

受講者数

9名

講習会を終えた感想

Yさん

以前より興味があった医療事務の講習会を受ける事ができました。

講師の宮崎先生は、わからないところがあると時間外でもしっかり教えてくださり、充実した講習会でした。ただ、約2ヶ月という短い期間だったので、スピードの早さについて行くのが必至でした。また、興味がある講習が開催される時は、ぜひ参加したいと思っております。

Mさん

以前から医療事務に興味があり、勉強してみたいという気持ちがありました。中々行動に移せませんでした。そんな中、この話を聞き、是非参加したいと強く思いました。コロナ禍もある中、開催することができて本当に良かったです。

宮崎先生をはじめ、同じ勉強に励む仲間もでき、心強かったです。講習では聞ききれない言葉ばかりで、不安に思うこともたびたびありましたが、先生の熱心なご指導により学習の仕方、進め方など理解することができました。講習終了後も勉強に励みたいと思っております。

Hさん

約2ヶ月の講習期間。同じ境遇の方とお話もでき、今後に役立つ情報や知恵も身につける事ができ、プラスになる事が多かったと思います。子どもはファミリー・サポートの方に見ていただき、ここに来ていた子ども達と友達になれたようで、とても喜んでいました。修了後も計画を立てて勉強をしようと思えます。

Oさん

気になっていた医療事務の講習会を受講させていただきました。良い経験ができました。あつという間でしたが、今後の生活や転職に活かせていけたらと思います。普段は、勉強する事もまた時間もない中で、このような講習会はとてもありがたかったです。



令和3年度母と子の地区交歓研修実施

令和4年2月27日

いちご狩り・ジャム作り体験

日置地区

場所…いちごハウス木場

参加者…20人

(大人11人・子ども9人)

いちご狩りは毎年楽しみにしている子ども達がたくさんいます。今回は、コロナウイルス感染拡大の影響と、いちごの生育状況により、日程調整、内容確認を行ったために時期が延びてしまいました。このような中での実施となりましたが、参加者はとても喜んでいました。

特に子ども達は、たくさんのおいごに大喜び。親子で楽しそうに摘み取っていました。

ジャム作り体験は、残念ながら感染予防のため、お店の方からの説明のみとなりました。



夢を応援基金

ひとり親家庭支援奨学金制度

この奨学金は、ローソングループと全国母子寡婦福祉団体協議会が力を合わせ、ひとり親家庭の生徒さんを応援する給付型奨学金です。

- ◆奨学金額 … 月額3万円 (給付型のため返還は不要)
- ◆対象者 … 中学3年生、高等学校1年～3年、高等専門学校1年～3年等に在籍する生徒
- ◆募集人数 … 全国400名 (選考により決定)

※今年度の募集は終了しました

詳細につきましては全国母子寡婦福祉団体協議会のホームページにてご確認ください。



母子会ネット

ひとり親家庭等 高等職業訓練促進資金貸 付を利用して

M・K

私は一人息子が五歳の時に離婚して、地元鹿児島で再出発しました。仕事は、子育てと両立しやすい事務職に就きました。生計はたてられましたが、年を重ねる度に、資格が必要な仕事がしたいと思うようになりました。老後まで自分の収入だけで生活していかなければならない為、高年齢でも働ける職種に転職したいと思いました。私がひとり親で子育てできたのは、両親のサポートや、保育園の保育士さんのおかげでした。そこで、今度は自分が保育士になり、仕事と子育てに奮闘するママ達を応援したいという思いから、短大に社会人入学し、保育士の資格を取得しました。卒業後に「ひとり親家庭等高等職業訓練促進資金」で、通勤に必要な電車の定期券や仕事着などの購入ができて、新たな出発を安心してスタートできた事に大変感謝しております。

令和3年度 就労促進情報関係者 連絡会議

令和4年3月13日(日)

全国母子寡婦福祉団体協議会が主催するこの会議は、全国の就業支援に携わる相談員が一堂に会し、地区ブロック別にそれぞれの代表者が、活動の取り組み状況を報告発表する会議です。今回、九州ブロックを代表して、鹿児島県母子寡婦福祉連合会の水元就業相談員が発表をしました。当日コロナ禍のため、リモートでの開催となりました。

発表内容

1. 就労促進活動状況報告

(1) 活動状況

- ・就業相談（求人情報の提供と無料職業紹介等）
- ・就労支援事業周知のための広報活動及びホームページ・LINEの活用
- ・就業に繋げるための資格取得（職業訓練等）の情報提供とそれに伴う支援事業
- ・就業支援講習会の実施と講習会場での託児サービス
- ・本人・家族が抱える問題

- 等の複合的相談
- ・関係機関との連携等
- (2) 就労に繋げるための問題点と対策・改善策

(一例を掲載)

問題点：子供に持病や障害がある。また、子供が小さく近くに頼れる親族がいないなどの問題を抱えている。

対策：就業支援だけでなく、家庭環境や子育ての現状を確認し、支援機関との連携を図りながら進めていく。日常生活支援事業の子育て支援の紹介。

(3) 今後の課題

- ・就業・自立支援センターの更なる周知を図る
- ・精神的・身体的・経済的悩みや子育ての悩みなど、生活面に多くの問題を抱えている方への多岐にわたる支援や助言をする上での心構え
- ・ひとり親家庭に対して企業側の理解促進
- ・病児保育の拡充と託児所付き企業の開拓
- ・学校や行政、支援機関との協力的体制（繋がり）を

強化等

2. 採用に結びついた事例の発表

(1) 求職者の状況と相談の経緯
現在離婚調停中。子供は3人。パートでダブルワークをしている。現在の就労状況では生活も収入の面もかなり厳しくなる。今後の生活費や教育費等を考え、転職希望。当会のホームページの求人情報に登録されている事業所を紹介。応募希望とのことで、事業所へ連絡。すぐには働けないことなどの状況を話し、理解、協力してもらおう。面接が決定。正社員として採用になる。

(2) 「特定求職者雇用開発助成金」の手続きについて
労働局より、「原則として離婚している人（雇用時点でひとり親でなくてはならない）でなければ利用できないが、離婚調停中の方はひとり親になることが前提のため、対象とする」との回答を得て、手続きを進めることとなる。

(3) まとめ
採用に結びつくケースは

珍しく、なかなか難しいのが現状。今回の事業所は、子育て中の親に対して大変理解があり、協力的で、働きやすいと女性の方が多く勤務されています。

相談に来られるほとんどの方は、養育費の取り決めがなく、生活に困窮されている方が多く、先々の子供に必要な生活費や教育費を見据えての将来設計、離婚時の養育費取り決めの重要性を強く感じます。

就労以前に解決すべき複雑な問題を抱えている方も多く、あらゆる面において、総合的な支援が必要不可欠です。

今後も、自身の学びと共に、関係機関との連携を図り情報を共有しながら、相談者へ寄り添った支援に取り組んでいきたいと思っております。



ライン (LINE) 公式アカウント お友だち登録について

皆様 LINE の登録はお済みですか？ 県母連では、ホームページやライン (LINE) で、最新の情報イベント・求人情報・各地区の会報誌など掲載しております。ぜひお友だち登録をお願いいたします。また、皆様からのご意見や掲載して欲しいことなどどんどん、県母連へお寄せください (*^_^*)



LINE公式アカウント始めましたので、
ぜひ!! **お友だち登録** をお願いいたします。



お友だち登録のやりかた

- ① LINE (ライン) アプリを開く
- ② 画面下のホーム を押す
- ③ ホーム画面右上の友だち追加 を押す

※友だち追加画面上のQRコードを押して県母連のQRコードを読み取る
※QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。

県母連ではこんな事業をしています

受付：月曜日から金曜日 午前8時30分～午後5時
☎：代表 (099) 258-2984 直通 (099) 206-3280

◆ひとり親家庭等日常生活支援事業◆

一時的に家事や育児でお困りの際にご利用できます。必要な援助や保育を家庭生活支援員がお手伝いします。

- ・ 疾病・事故・冠婚葬祭
- ・ 残業や出張、学校行事の参加 等
- ・ 就職活動 など

《支援内容》

食事の世話・住居の掃除・身の回りの世話
・ 乳幼児保育・医療機関との連絡 等

◆ひとり親家庭等就業・自立支援事業◆

就職や転職など、自立のために支援を行っています。

◎就業支援 **無料職業紹介所**

- ・ 就業相談 (職業紹介)
- ・ 情報提供 ・ 求人開拓 など

◎講習会の開催

- ・ 医療事務講習 ・ 簿記講習
- ・ パソコン講習 ・ 子育て支援員講習 など

◆相談事業◆

ひとり親家庭・寡婦の方の悩みや不安を一緒に考え、役に立つ情報や施策をお知らせし、解決策を探お手伝いをします。

◎一般相談

生活や子育ての悩み 等

来所・電話・FAX・メールにて受け付けています。
巡回相談も行っています。



◎弁護士による法律相談 **無料**

養育費や面会交流の相談 等

事務局にて面談もしくはお電話で。

毎月1回 第3木曜日 午後2時～午後4時
(要予約)

◆貸付事業◆

◎ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付

高等職業訓練促進給付金を活用して養成機関に在学し、就職に有利な資格の取得を目指すひとり親家庭の親に対し、入学準備金及び就職準備金を貸し付ける制度です。
※看護師・介護福祉士・保育士・理学療法士・作業療法士 等
※資格取得後5年間県内従事して返済免除

◎母子・寡婦・父子たすけあい資金貸付

小口資金の貸し付けがあります。
※市町村支部母子会によっては取り扱っていない場合があります。
資金の種類：生活・結婚・入学支度・自動車運転免許取得 等

編集後記

寄稿してくださった皆様ありがとうございます。今年は、梅雨明けも早く、例年にもまして厳しい暑さです。皆様体調には気をつけてお過ごしください。



お悔やみ
長きにわたり鹿屋支部の会長並びに鹿屋県母子寡婦福祉連合会理事として貢献された、繁昌洋子様(三月十四日)に八十三歳で逝去されました。心よりお悔やみ申し上げます。

匿名希望様より五千元頂きました。
令和四年三月十八日

**寄付金
ありがとうございます
ございます**